



一枚でも多く 畳の上の真剣勝負!

2月16日

すつつ子ども教室「百人一首」



Kouhou

寿都

-SUTTSU-

3

2017 March
No. 668

中川貴史所長、中川久理子先生 ありがとうございます！！



中川 貴史 所長

寿都町、そして周辺町村の皆さまに見守られながら、寿都診療所と私自身の12年間の過ぎようとしている今日この頃。私が寿都診療所を離任する日が近づいてまいりました。血気盛んに、地域で家庭医として何ができるだろうと夢抱きやってきた12年前。ただただ、目の前に来る患者さんたちを診察し続け、さらに診療所が信頼されるためにはどうしたらいいだろうと考え続けたあの頃。診療所を切り盛りすること、町内で健康づくりをしていくことは簡単なことではないと叱咤激励いただきました。寿都町での医療の大変さ、人々の温かさ、ここで共に生きていくことの尊さを真の意味で教えてくれた寿都町の皆さまに今は感謝の気持ちしかありません。ここで得た幾多の出会いは今私の宝物です。

今後、寿都診療所は今江章新所長のもとスタッフ一同、さらなる飛躍を遂げてくれると思います。皆さまが安心して寿都町で生活していけるために寿都診療所はあり続けます。皆さまの診療所です。今後も引き続き応援していただけますようお願い申し上げます。

結びとなりますが、町民の皆さま、寿都町の健康のためにご尽力されている各職種の皆さまが心身共にご健康でありますよう、心の底からお祈り申し上げます。私も元気で頑張ります。そして、皆さまを応援し続けております。今まで本当にどうもありがとうございました。

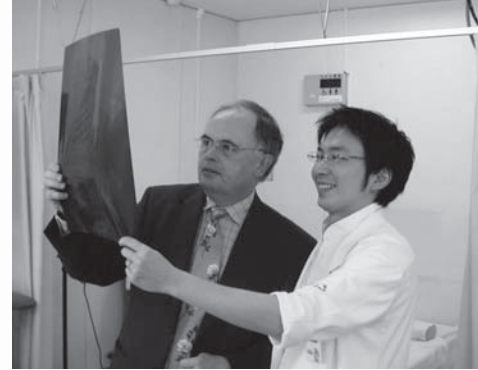
寿都診療所開設以来12年間ご尽力いただいた中川貴史所長、中川久理子先生が新たな旅立ちを迎えます。

お二人から町民の皆さまへの思いをいただきました。



診察の様子

平成18年1月31日、2月1日の2日間行われたイギリス人医師との合同診療の様子



平成24年3月ちびリンピックに参加している様子



平成27年8月22日に行われた診療所開設10周年記念事業での抽選会の様子

いよいよこの挨拶を書く時がきてしまい、本当に思い出いっぱいの寿都町から去る時が来たんだなあと思うと涙があふれます。夢とやる気にだけあふれてやってきた12年前、まだまだ未熟な若者だった私たちを受け入れて下さり、皆さまを元気にしたいと意気込んで外来に出てい



中川 久理子 医師

ても、逆に皆さまに励まされ、元気をいただいていたように思います。町長をはじめ、寿都町の皆さまには感謝の気持ちでいっぱいです。寿都町は医療・福祉・介護の連携が素晴らしく、それぞれの分野で働かれている方たちは皆さん熱心で、寿都町で暮らしている方々を支えたいとの共通の思いがあり、一人ひとりにとってベストな選択肢を皆で考えていくというスタイルは本当に貴重なことです。それが普通のこととして成り立っている環境で仕事ができただけは、私のキャリアにもとても貴重な経験です。役場の保健師さんをはじめ、皆さまにはこの場をお借りしてお礼を申し上げます。

私生活では、夫と二人で寿都を訪れ、この地で4人の子どもの授かり家族を育みました。うちの子どもたちにとってはこの寿都町がふるさとです。夏は水泳、冬はスキー、授業や放課後の地域活動や、子ども教室、サッカー少年団など、皆さまからたくさん学びをいただきながら育ちました。皆さまに手をかけていただいた分、このふるさと寿都町に深い愛情を抱いているようです。特に、寿都神社例大祭は何よりも楽しみで特別なイベントであり、「来年も必ず参加する！」と意気込んでおりましたので、今年の例大祭で見かけたらどうお声をかけていただけますと幸いです。子どもたちだけでなく、私も、こ寿都町が本当のふるさとだと思っています。

今後も皆さまのご健康を心よりお祈りしております。

インタビュー「寿都町での思い出を振り返って」

私は地域医療をされている先輩にあこがれ、色々な症状を抱えた人たちが受診できる何でもできる医者になりたいと、いつか地域医療に身を投じてみたいと思っていたところにお話をいただきました。寿都町にお声掛けいただいたことはチャンスであり、転機でしたね。

寿都町に来たいと思った第一が地域とのつながりから医療を作っていきたいということでしたから、診療所に医者がいるのはあたりまえ、それにとどまらず地域に出て行って、患者さんだけでなく住民皆さんと触れ合っていくことで、普通の医療ではできないことができるのではないかとこのことをモットーとしてやってきました。医療者としてだけでなく、人間として身近に感じてくれれば、診療所にも来やすくなるだろうし、町民のための診療所として、来てもらいやすい環境作りをスタッフ一同が心がけてきましたね。

温かみのある診療所を建ててもらったし、それにもまして寿都のスタッフは優しい心で患者さん、家族に寄り添って、相手の気持ちになって感じられる、看護師さんが患者さんを代弁してくれて、こころに寄り添ったケアができています。町民の特性を理解できるスタッフに育ってくれて、笑顔があふれる診療所になっていったのがうれしいです。診療所は病気を治すところ、それはあたりまえ、そのうえで患者さんを笑顔で元気づけて家に帰すことができただけではないかなと思いますね。

寿都診療所の医療体制を町民の皆さんが受け入れてくれたことで、診療所も成長することができました。本当にありがとうございました。

寿都診療所の未来へ向けてのメッセージ

医療は生き物なので、守るべきものは信頼関係であり、それを私たち医療者側が提供していくことはもちろん、町民の皆さんも自分たちの診療所という認識で、「支える医療者」・「支えられる町民」が時には逆の立場で「みんなの寿都診療所」を守ってほしいし、また、それを忘れないでいただきたいと思います。

広域連携の視点からは、寿都町の町民のための診療所としてだけでなく、近隣町村と協力して負担を軽減し、分かち合える枠組みを構築することで、地域の医療がよりよくなると信じています。

今江新所長は照れ屋などありますが、中身は熱い人間なので、スタッフをまとめ上げて寿都診療所をさらによりよくしてくれる医師です、安心して任せていただければと思います。



中川所長公開離任式を行います

3月16日、午後5時30分から診療所ロビーにおいて開催しますので、ぜひお集りください。



赤ちゃんから お年寄りまで

寿都町教育委員会

電話 0136-62-2100

みんなが、学びの主人公

楽しみながらレベルアップ ～夜間スキー教室～

夜間スキー教室の全日程が終了しました。

今年は雪不足により、スキー場のオープンが遅れたこともあり、小学校低学年を対象とした初心者スキー教室の回数が全2回となりましたが、参加した20名は、1人でロープトウに乗って転ばずに滑れるようになるまで上達しました。

また、小学生夜間スキー教室は期間中のインフルエンザの流行で残念ながら参加することができなかった児童もいましたが、元気に参加できた児童は驚くほどの早さで上達していました。

中学生以上を対象とした一般教室では、13名の方が参加し、スキーの技術向上やスキー検定合格を目指し熱心に取り組みました。



日常的な運動習慣で健康づくり さわやか元気塾「冬の陣」

総合体育館で開催中の健康運動教室「さわやか元気塾」へ多くの皆様にご参加いただいております。

1月からスタートした冬の陣では、幅広い世代を対象に無理なく下半身等の筋力を中心に鍛える「ばわふる運動教室」と、男性を対象とした筋力アッププログラム「男の筋トレ」を開催し、それぞれ参加者は講師から効率的で効果的な運動指導を受け、楽しく汗をながしております。

3月は6日(月)に「男の筋トレ」、9日(木)に「ばわふる運動教室」を開催いたします。

日常的運動習慣は健康づくりのため大変重要です。運動教室へご参加いただく他、朝6時から利用できる総合体育館のランニングデッキ、1年間通して利用可能な町民プールなどご利用いただき、楽しく日々運動に取り組んでください。



●パワフル運動教室の様子

セラバンドというゴム製の道具を使ってストレッチをしました。



図書室からの お知らせ



3月3日(金)は「ひなまつり」です。ひなまつりに関連した絵本やお菓子のレシピ本などを特集として展示・貸出をしています。

また、3月中旬頃には「入学・入園」の特集展示を予定していますので、ぜひ、図書室にお立ち寄りください。

●今月のおすすめ新刊●

- ・わたしのおひなさま
- ・ひみつひみつのひなまつり
- ・おひなまつりのちらしずし ほか

子育て講座「家庭で楽しむ体操講座」 開催のお知らせ

3月8日(水)に「家庭で楽しむ体操講座」を開催します。

札幌市のトレーニングパーク手音(たね)の山本敏未さんを講師に招き、親子でふれあいながら、家庭でできる簡単な体操を紹介しますので、ぜひ、ご参加ください。

場 所：子どもふれあいセンター
子育て広場(トモクル)

時 間：10:00～11:30

参加料：無料

持ち物：飲み物、タオル



町民プール臨時休業のお知らせ

町民プールの設備点検及び館内清掃のため、下記の期間臨時休業とさせていただきます。

ご利用されている皆さまには大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

●休業期間●

平成29年3月20日(月)～31日(金)

平成29年4月スタート！ 介護予防・日常生活支援総合事業

平成29年4月から介護予防・日常生活支援総合事業（以下、総合事業）を開始します。

総合事業は、介護予防と自立した日常生活の支援を目的としており、介護認定で要支援1・2の認定を受けた方と基本チェックリストにより生活機能が低下していると判断された方が対象となる「介護予防・生活支援サービス事業」と、65歳以上の全ての方が対象となる「一般介護予防事業」があります。

なお、要支援1・2の認定を受けている方は、これまで通りサービスを受けられます。

寿都町の総合事業

●介護予防・生活支援サービス事業

- ホームヘルパー（訪問介護）
- デイサービス（通所介護）

◇対象者

- ・要支援1・2の認定を受けた方
 - ・基本チェックリストにより生活機能が低下していると判断された方
- ※利用者は利用料の1割又は2割を自己負担していただきます。



●一般介護予防事業

- まる元運動教室
- 脳活教室
- にこにこ教室 など

◇対象者

65歳以上の全ての方



基本チェックリストとは

No.	質問項目
生活全般	1 バスや電車で1人で外出していますか
	2 日用品の買物をしていますか
	3 預貯金の出し入れをしていますか
	4 友人の家を訪ねていますか
	5 家族や友人の相談にのっていますか
その他	6 階段をすりや壁をつたわずに昇っていますか

左図のような全25問の簡単な質問に「はい」「いいえ」で答えてもらい、生活機能などを判断するものです。

介護予防・生活支援サービス事業を利用するには

- ①寿都町地域包括支援センター（役場町民課健康づくり係）に相談
- ↓
- ②生活状況の聞き取り（基本チェックリスト又は介護申請にて判断）
- ↓
- ③上記で該当となった場合、介護予防・生活支援サービス事業の利用開始



【寿都町地域包括支援センター 0136-62-2513】

交通事故死ゼロ 1500日 達成

1月6日に寿都町の交通事故死ゼロの記録が1500日を達成したことから、1月27日、富永夏代後志総合振興局くらし・子育て担当部長が町を訪れ、公益社団法人北海道交通安全推進委員会から表彰状、高橋はるみ北海道知事からの感謝状が贈呈されました。

今後も交通ルールを守り、交通事故の無い安全な寿都町が続くよう、皆さまのご協力をお願いします。



ありがとうございます! 除雪ボランティア

一人暮らしの高齢者世帯を対象に、2月10日、寿都高校生徒の皆さんが開進町の陣屋団地4軒の除雪作業を行いました。

住民の方は、住宅周辺に積み上がっていた雪山をきれいに片付けてもらい、大変喜んでいる様子でした。

除雪ボランティアに参加いただいた寿都高校生徒の皆さん、本当にお疲れ様でした。



寿都高校生徒の皆さん

はしご酒ラリー 開催

2月10日、毎年恒例となった寿都商工会青年部主催のはしご酒ラリーが開催されました。

家族や友人、職場の仲間などで約180名が参加し、どの店も終始和やかな雰囲気、参加者はお酒と会話を楽しんでいる様子でした。



寿都保育園 節分

2月3日に寿都保育園において豆まきが行われました。

絵本「節分の鬼一家」などの読み聞かせの後、突然登場した鬼にびっくりして逃げ回ったり、怖がって泣き出した子どももいましたが、鬼を追い出そうと勇気を振り絞って豆まきをしました。



読み聞かせの様子



豆まきの様子

寿都松前神楽の魅力を世界へ発信

2月18日、倶知安町の花園リゾートで「第3回英語プレゼン・ブース展開事業」が実施されました。

この事業は、「ShiriBeshiグローバル人材育成プラン」の一環として開催されたもので、地域の子



もたちの外国語コミュニケーション能力向上のための機会の創出や外国人にとって魅力ある地域をつくることを目的としており、この日は寿都松前神楽保存会の子どもたちが外国人観光客などに向けて、町の紹介や保存会の取り組みなどについて英語でプレゼンテーションを行った後、神楽を奉奏しました。

外国人観光客は獅子舞に頭をかまれるなど日本の伝統芸能にふれ、大変喜んでいる様子でした。



お詫び

広報2月号の平成29年度新1年生紹介の記事に登載漏れがありました。お詫び申し上げます。

●潮路小学校●

石山 伶音 草沢 未莉弥

小学校一日体験入学

1月27日に寿都小学校、1月30日に潮路小学校において、1日体験入学が行われました。

寿都小学校では、体育館でピースを持った鬼を捕まえてパズルを完成させる「パズル鬼ごっこ」をしたり、教室で「小学校クイズ」や「ジャンケン列車」などをしました。



潮路小学校の様子

また、潮路小学校では、各学年の教室を見学したり、スタンプラリー形式で学校探検をするなど楽しい時間となりました。



寿都小学校の様子

今春に入学する園児たちは慣れない雰囲気初めは緊張していましたが、先輩たちと交流をして小学校の雰囲気にも慣れてくると、いつもの元気いっぱいの姿を見せてくれました。

温泉・道の駅通信 No.48

2月も雪がまとまって降ることがなく、今年の冬は少ない雪のままで終わりそうな気配ですね。こんなに雪が降らなかった冬は近年では珍しいですね。春からの天気がどうなるのか気になります。

2月10日、寿都商工会青年部主催の「はしご酒ラリー」が開催されました。道の駅みなとま〜れ寿都は受け付け・抽選の会場として、また参加店の一つとしてイベントに参加しました。大勢の方々が参加され、最後に行われた大抽選会では、抽選のたびに大きな歓声上がるなど大盛り上がりでした。



ゆべつのゆでは、2月の毎週土、日曜日に温かいおしるこの販売を実施しました。体が冷えるこの時期にぴったりのおしるこは大変人気で、たくさんの方々に喜んでいただけました。

いよいよ年度末まであと少しとなりました。新年度も、さらにたくさんの方々に利用していただける施設を目指して、ゆべつのゆ・道の駅みなとま〜れ寿都ともに頑張っていきます。どうぞよろしくお願いいたします。

イベントスケジュール・お知らせ

●イースターフェスタ開催！

道の駅みなとま〜れ寿都では、今年のイースターに先立ち、3月4日（土）午前11時から「イースターフェスタ」を開催します。

日本ではあまり馴染みのない「イースター」です

が、海外では古くから親しまれ、クリスマスやハロウィンと同じように友人や家族とご馳走を食べたり、イースターの象徴である「タマゴ」を使ったゲームなどをしてキリストの復活を祝うお祭りです。

イースターフェスタでは、「タマゴさがしゲーム」やタマゴにオリジナルの装飾をする「エッグペイント」、期間限定の「フォトロケーションコーナー」、冬に食べたい温かいメニューを提供します。また、夜には「冬のビアガーデン」と題して、雪見バーベキューを開催しますので、詳しくは寿都観光物産協会のホームページや町内に掲示されているポスターをご覧ください。



イースターエッグ

●ゆべつのゆ臨時休館のお知らせ

3月7日（火）は、ゆべつのゆ館内清掃のため、臨時休業とさせていただきます。

ご利用されている皆さまには大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

寿都町観光交流センター「みなとま〜れ寿都」

住所：寿都町字大磯町29-1
電話：0136-62-2550
E-Mail：eki@suttufan.com
開館時間：9:00～17:00
休館日：毎月第1月曜日
HP：http://suttufan.com/

寿都温泉ゆべつのゆ

住所：寿都町字湯別町下湯別462-1
電話：0136-64-5211
開館時間：10:30～21:30
休館日：毎月第1月曜日
HP：http://yubetsunoyu.com/

すくすく1歳です

3月生まれ



三春 里咲ちゃん

(20日生まれ)

(新栄町) 貴之さん
弥生さんの子

すくすく元気に育ってくれて
ありがとう。里咲の笑顔にたく
さんの幸せをもらっています。



本庄 俊太くん

(23日生まれ)

(矢追町) 俊輔さん
香さんの子

ちょっぴり慎重、お風呂が
大大大好きな双子の兄です。
よろしくお願いします。



本庄 花帆ちゃん

(23日生まれ)

(矢追町) 俊輔さん
香さんの子

たくさん笑う、食べるこ
とが大大大好きな双子の妹です。
よろしくお願いします。

戸籍の窓口

人 口 3,089人 (-4) 世帯数 1,727世帯 (-1)
男 1,514人 (-5) 女 1,575人 (+1)
(平成29年1月末現在住民基本台帳)

～いつまでも おしあわせに～

歌棄町歌棄 { 相沢 宏太さん
長谷部 愛さん

～こんにちは よろしくね～

矢追町 打矢 一花ちゃん (12/30)
昭宏さん・安寿子さんの子

～ごめいふくを お祈りします～

新栄町 長 勝吉さん (1/28) 75歳
新栄町 柴田 信弘さん (2/2) 83歳
歌棄町美谷 秋山 聡さん (2/12) 72歳
矢追町 淀谷 輝子さん (2/20) 85歳

ご寄附ありがとうございました

寿都地区プレジャーボート協議会 様 (新栄町)
水産振興寄附金として 30,000円

●消防団員の異動●

●退職 (平成29年度1月31日付け)

寿都分団第3部 団員 本田 智也
歌棄分団第2部 団員 川島 良太

●任用 (平成29年2月1日付け)

寿都分団第1部 団員 高橋 昌綱
寿都分団第1部 団員 中里 茂徳



短歌

ふる里文芸

杖は邪魔などと云いしし吾は今
心身共に頼る雪道
わが里の「風のごはんや」メニューくる
「みんな食べたい」老いのため息
一湾の寒風の来て漁火の
水平線に二つ三つなり
鶯居るよ家族と見るや姿なし
気になる外は葉や荒れもよう
暖冬に心も軽く歩も軽く
なぜか明日へ不安がよぎる
(老人クラブ短歌)

俳句
細々と早や暮るる日の時移り
心は若く身は衰えつ

友よりの樹氷の一句窓に置く
お年玉頑是なき子も胸に抱く
姑の味嫁に伝ふる雑煮かな
神棚の近く繭だま吊るしけり
鶯一羽枝から枝へ夢捜す
ほつほつと齢の豆嚙む卒寿かな
氷点下荒波高き一と日暮れ
寒明けて心にゆとり生まれけり
寒明けの水の強さが頬を打つ
(老人クラブ俳句)



松沢 スミ
遠藤 紀子
亀谷 セツ
小西めぐみ
小西めぐみ
志田 妙子
中村 昭風
石橋 典子
佐藤 峯子
林原 節子

松沢 スミ
亀谷 セツ
志田 妙子
中村 昭風
石橋 典子
佐藤 峯子